

空かける翼

北杜市立高根中学校 学校だより

令和6, 1, 31

No, 11

文責 白倉美奈子

新しい年2024年を迎えました。本年もよろしくお願いいたします。

3学期始業式で次のような話をしました。

夢なきものに目標なし 目標なきものに計画なし

計画なきものに行動なし 行動なきものに成果なし

人は皆、未来の自分に対して夢や希望を持っています。この夢を少しでも実現させるためには、まず自分なりの行動目標を持つものです。当たり前ですが、目標とは、夢や希望などが無い状況からは生まれてきません。この目標を達成したいとの思いが強くなってくると、そのための方法や計画を考えるようになります。例えば、将来、外国で働きたいという夢を抱いたのなら、得意教科だけでなく英語の勉強に力を入れたり、興味のある国の地理や歴史、実際の生活の様子を調べたりと、夢をかなえるための方策を焦点化していきます。そして、現在の自分の状況を捉え、行動に移していくようになるのです。

夢や希望を持つことは大切なことだと思いますが、「行動を起こす」こともとても大切です。よく「心が変われば、行動も変わる」といいます。これは真実だと思いますが、この逆もまた真実であると考えます。つまり、「行動が変われば、心も変わる」ものなのです。行動・挑戦することで、物事の道理に気づき、目指す自分像も明らかになってきます。ですから、目標がないからとか、やりたいことが分からないからと立ち止まっているのではなく、目の前にある課題をやってみることから始めてみてください。

3学期は1年間のまとめの学期ですが、来年度への準備の学期でもあります。1年後の自分を思い浮かべ、なりたい自分になるために、前向きに行動する3学期であることを期待します。



校内書き初め大会

1月10日(水)、始業式の後に恒例の校内書き初め大会を実施しました。今年の書初めの課題は、1年生が「実現」。2年生が「輝く未来」、3年生が「笑門来福」でした。今までの課題の中では難しいほうで、行書で書くのは案外大変だったと思います。

2学期の国語の授業や冬休み中に練習した成果が十分出せたでしょうか。

23日には峡北支部の書初め審査会がおこなわれ、本校からは、県特選に9名、支部金賞に8名、銀賞に13名が入賞しました。おめでとうございます。



1年スキー教室

1月12日(金)に、清里のサンメドウズスキー場で、1年生はスキー教室を実施しました。当日は風が強いものの快晴で、絶好のスキー日和となりました。

今年も清里スキークラブの11名のインストラクターの皆様に、優しく丁寧に指導していただきおかげで、みるみる上達し、気持ちよく滑ることができました。昼食のカレーもおいしくて、何杯もおかわりする人がたくさんいました。楽しく思い出に残るスキー教室となりました。



文武両道で大活躍

音楽の授業で取り組んだ「音楽創作力比べ」で、1年生の浦田そらさんが県優秀賞(県で3名選

出)に輝きました。20日に表彰式と発表会が開かれるのに先立ち、プレ発表会を19日に行いました。浦田さんはピアノ伴奏を、歌唱は同級生の國分暖和さんがしてくれました。本番も堂々と発表できたそうです。

また、1月4、5日に県総合体育大会スキーの部が開催され、本校スキー部が、女子団体優勝、男子団体準優勝を獲得しました。個人戦で入賞した3人(3年 関春翔さん 2年 小林華さん 1年 菅谷新汰さん)は2月に行われる全国大会に出場します。みんなで健闘を祈っています。



英語科研究授業

1月22日に多目的室で2年1組の英語の研究授業を行いました。シンガポール、ロサンゼルス、ロンドンの留学情報をもとに、比較の表現を使って理由を述べながら、自分の行きたい留学先を発表するという学習でしたが、ペアワークやグループ学習を助け合いながら進め、自分が選んだ理由を英語で楽しそうに述べていました。色々調べていくうちに「本当に留学したい!」という声も聞かれました。指導主事の先生方には「授業の雰囲気は意欲的でとてもいい」とほめていただきました。



年の始まりは能登半島の大地震や、羽田空港での飛行機同士の接触炎上事故、小倉の大火災と災害が立て続けに起こり、不安の大きいスタートとなりました。災害に合われた皆様に心からのお見舞いを申し上げます。

そのあと

谷川俊太郎

そのあとがある

大切なひとを失ったあと

もうあとはないと思ったあと

すべてが終わったと知ったあとにも

終わらないそのあとがある

そのあとは一筋に

霧の中へ消えている

そのあとは限りなく

青くひろがっている

そのあとがある

世界に そして

ひとりひとりの心に

東日本大震災の後、新聞で見つけた詩です。生きていくことの厳しさと生きていることの素晴らしさを考えさせられます。今、つらい思いをしている方々の心に寄り添うとともに、自分にできる精一杯で生きていきたいと思えます。

12月26日から、養護教諭の益田渚先生が、育児休業を終えて復帰しています。益田先生は、本校での勤務が一番長く、先輩たちもお世話になりました。これからよろしくお願ひします。代替の細川まどか先生には3年生が入学した時から今年の2学期までお世話になりました。ありがとうございました。現在は明野小学校に勤務しています。また会える日を楽しみにしています。9月から本校に勤務しているALTのベン先生ですが、ご本人の都合でアメリカに帰ることになりました。せっかく仲良くなったのに残念です。故郷でのご活躍をお祈りします。